

平成 24 年 度

施 策 事 業 実 施 計 画 説 明 書

予 算 付 属 説 明 書

弥 彦 村

目 次

・平成24年度 一般会計予算

予算編成の背景と基本的な考え方	1～2
歳入予算の概要	3～6
歳出予算の概要	7～23

・平成24年度 特別会計予算

国民健康保険特別会計予算について	24
後期高齢者医療特別会計予算について	25
介護保険特別会計予算について	26
競輪事業特別会計予算について	27
温泉事業特別会計予算について	28

・平成24年度 企業会計予算

水道事業会計予算について	29
下水道事業会計予算について	30

・平成24年度課別施策事業一覧表

総務課	31～32
住民福祉課	33～36
産業振興課	37～39
建設企業課	40～41
教育課	42～44

(補足説明資料)

財政指標について	45
平成24年度各会計予算総括表	46
一般会計の収入内訳	47
一般会計の予算配分	48
一般会計の財源構成の推移	49
一般会計歳出の性質別構成について	50
地方交付税の年度推移	51
税収入に関する調	52
競輪事業収益収入の推移	53
歳入歳出予算款別性質別財源内訳	54
歳出予算節別明細表	55
平成24年度一般会計事業別予算集計表	56～62

平成24年度 一般会計予算

予算編成の背景と基本的な考え方

東日本大震災は、国民生活や経済に大きな影響を与えるとともに、防災対策の見直しや電力供給不足に伴う節電対策、環境・エネルギー施策など、新たな課題を提起することとなりました。特に国においては、震災からの復旧・復興に伴う財政支出が求められるとともに、危機的な財政状況を踏まえ、税制改正を含めた社会保障・税一体改革の議論など、中期的な財政運営の課題等について、検討が行われています。

このような中、内閣府が公表した8月の月例経済報告によると、「景気は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、持ち直している。」とありますが、デフレ、円高の影響や雇用情勢の悪化懸念も依然残っており、また、海外経済も欧米の財政不安による景気の下振れリスクなど、先行き不透明な状況が続いています。

国が平成24年度予算編成に向け、平成23年8月12日に閣議決定した「中期財政フレーム」の改訂の中では、「震災からの復旧・復興については全力を傾注する一方で、財政健全化目標の達成に向けた取組は着実に進めていかなければならない」とし、歳出面での具体的な取組として「基礎的財政収支対象経費について、恒久的な歳出削減を行うことにより、少なくとも前年度当初予算の規模を実質的に上回らないこととし、できる限り抑制に努めることとする」としています。

弥彦村においては、平成22年度決算では村民税が約7千万円、7.0%の大幅な減収となり、23年度も大きな好転は期待できない状況となっています。

また、歳入全体では、平成20年度からは普通交付税が増加に転じ、税源移譲により住民税の割合が増えたものの、不景気により税収は低下し、譲与税・交付金などは廃止・縮減となり、依然として厳しい状況が続いています。

また、歳出全体でも、扶助費・繰出金・公債費の増加や一部事務組合に対する負担金が増大し、極めて困難な状況に直面しています。

このような背景のもと、平成24年度の予算編成にあたりましては、第5次総合計画に基づく実施計画を基本としながら、事業の性格や効果を十分再検討し、要求段階から十分な選択と調整を行い、消費的経費については今までの慣例にとらわれることなく徹底的な再検討を加えて節約し、その余裕財源をもって効果的に投資的経費に充当するよう配慮したところであります。

歳入予算につきましては、地方財政計画に基づき譲与税、交付金、交付税、地方債を算定するとともに、税金につきましても景気の現状を考慮しながら的確な見積りを行いました。

また、歳出予算につきましては、村民の福祉の向上と生活の安定を最優先とし、教育、子育て支援の充実、村内の道路網の整備補修、農業、商工業、観光の振興を図る施策を講ずる必要がある一方で、扶助費や公債費、債務負担行為に伴う償還金などといった義務的経費、公共施設等の維持補修に係る固定経費などは増高することが見込まれます。

このため、予算編成においては、健全財政を維持するとともに、歳出削減努力のみならず、限られた財源の最大限活用と効率的配分に十分配慮しながら予算編成を行いました。

歳入予算の概要

1 款 村 税 948,781千円

平成24年度の村税は、前年度に対して、8,230千円、0.9%の増で計上いたしました。

○個人村民税 296,500千円 対前年度 4,000千円 増

平成24年度課税からは、政府の重要政策である「こどものための手当」並びに「高校授業料無償化」の財源確保のため、16歳未満の扶養控除廃止（住民税控除33万円を廃止）や16歳以上19歳未満の扶養控除縮減（住民税控除45万円を33万円に減額）の措置が実施されます。

これにより当然ながら個人村民税は増加となりますが、長期化する円高や東日本大震災の影響、そしてヨーロッパ諸国の経済危機などといった不安要素から給与所得が減少し、増収効果が半減してしまうことが懸念されております。

そこで景気変動分を把握するため、提出された給与支払報告書を無作為で抽出し前年分と比較したところ、一般的には横ばいか若干の減少程度にとどまっておりますが、役員報酬などは数百万円単位で減収となったケースも見られていることから、給与所得全体では対前年1%の減少として算定いたしました。

以上のことから、新年度予算額は、平成23年度の実績見込額に、控除廃止等による増加分と景気変動による減少分を加減して計上いたしました。

○法人村民税 40,050千円 対前年度 49千円 増

平成23年度の収納見込みは大変厳しい状況ですが、新年度の景気動向は現段階で見込むことは難しく、前年度並として計上いたしました。

○固定資産税 508,501千円 対前年度 7,999千円 減

平成24年度は3年に1度の評価替えの年に当たり、家屋の評価額及び課税標準額が減少いたします。さらに、土地についても価格の下落傾向が現在も続いていることから同様に減少となります。

また、償却資産についても経年により減少いたしますので、新築家屋分だけが増加することなどを考慮して計上いたしました。

○軽自動車税 20,180千円 対前年度 480千円 増
12月末現在の保有台帳により、台数を的確に把握し計上いたしました。

○たばこ税 58,500千円 対前年度 11,700千円 増
平成22年10月にたばこ税率が引上げられたことにより、消費本数は減少いたしましたが、税収としては増加している状況にあることから、23年度の実績見込額を考慮して予算額を計上いたしました。

○入湯税 25,050千円 対前年度 0千円
東日本大震災により、23年度の宿泊客数は一時落ち込んでしまいましたが、ゴールデンウィーク以降に持ち直した結果、現在は対前年実績に迫るほどの回復をしているため、新年度も同程度と見込んで計上いたしました。

2款 地方譲与税	62,001千円
-----------------	-----------------

- 地方揮発油譲与税 19,000千円
- 自動車重量譲与税 43,000千円
- 地方道路譲与税 1千円

平成23年度決算見込額を考慮して前年度1千円増で計上いたしました。

3款 利子割交付金	3,000千円
------------------	----------------

平成23年度決算見込額を考慮して前年度同額で計上いたしました。

4款 配当割交付金	500千円
------------------	--------------

平成23年度決算見込額を考慮して前年度同額で計上いたしました。

5款 株式等譲渡所得割交付金	300千円
-----------------------	--------------

平成23年度決算見込額を考慮して前年度同額で計上いたしました。

6款 地方消費税交付金	79,000千円
--------------------	-----------------

平成23年度決算見込額を考慮して前年度同額で計上いたしました。

7款 自動車取得税交付金	13,000千円
---------------------	-----------------

自動車の販売動向や減税分、平成23年度決算見込額を考慮して前年度対比1,000千円減で計上いたしました。

8款 地方特例交付金 4,700千円

子どものための手当分及び自動車取得税交付金の減収補てん分が整理、振替えとなったことを考慮し、前年度対比11,300千円減で計上いたしました。

9款 地方交付税 1,290,000千円

○普通交付税 1,240,000千円

○特別交付税 50,000千円

「地方再生対策費」及び「雇用対策・地域資源活用推進費」を縮減し、「地域経済・雇用対策費」として整理・統合するとともに、緊急加算分を含め市町村分4,100億円程度が措置され、地方交付税の総額が前年度比0.5%の増となっていることから、平成23年度決算見込額及び基準財政需要額と基準財政収入額の内容を分析し、普通交付税は前年度比60,000千円の増額、特別交付税は前年度比10,000千円の増額で計上いたしました。

10款 交通安全対策特別交付金 900千円

平成23年度決算見込額を考慮して前年度同額で計上いたしました。

11款 分担金及び負担金 69,001千円

平成23年度決算見込額を考慮し前年度対比3,000千円減で計上いたしました。

12款 使用料及び手数料 23,869千円

平成23年度決算見込額を考慮し前年度対比300千円増で計上いたしました。

13款 国庫支出金 242,236千円

総務費・民生費・衛生費・土木費・教育費への各款にわたり、それぞれ交付基準に基づき負担金・補助金・委託金として交付される額を前年度対比17,935千円減で計上いたしました。子どものための手当負担金の減が主な要因となっています。

14款 県支出金 170,592千円

総務費・民生費・衛生費・労働費・農林水産業費・商工費・土木費・教育費へと各款にわたり、それぞれ交付基準に基づき負担金・補助金・委託金・貸付金として交付される額を前年度対比17,799千円増で計上いたしました。増額の主な要因として、自立支援給付費負担金、緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金などがあります。

15款 財産収入 3,393千円

村有財産貸付収入が主であり、教職員住宅及び警察職員住宅の入居者が増えるため、前年度対比520千円増で計上いたしました。

16款 寄附金 1,009千円

総務費、民生費、衛生費、観光費及び教育費に対する寄附金を前年度同額で計上いたしました。

17款 繰入金 11,000千円

温泉事業特別会計からの繰入金及び寄付金積立基金から目的に沿った繰入を計上し、前年度比25,000千円の減で計上いたしました。

18款 繰越金 80,000千円

平成23年度の決算見込額を考慮し、前年度比20,000千円の増で計上いたしました。

19款 諸収入 208,918千円

例年、各種貸付金元利収入、雑入が主な内容ですが、地域総合整備資金貸付金収入の減を考慮して、前年度比18,115千円減で計上いたしました。

20款 村債 277,800千円

財源の不足を補うため、また、世代間の負担を公平にするために以下の事業について村債の発行を予定しました。

土木債 消雪施設の整備、弥彦公園整備に充当するため。

教育債 社会体育施設整備に充当するため。

臨時財政対策債 交付税の減少分を補てんするため。

合計で前年度対比90,500千円の減で計上いたしました。

以上、歳入予算の主な項目について説明いたしましたが、健全財政の観点から歳入欠陥が生じないように精査し、それぞれ計上をいたしました。

歳出予算の概要

1款	議会費	70,852千円
----	-----	----------

議員報酬、職員の人件費、議会報発行、及び議員政務調査費補助金などの議会活動に係る経費を計上いたしました。

2款	総務費	340,204千円
----	-----	-----------

1項	総務管理費	249,336千円
----	-------	-----------

1.	一般管理費	160,441千円
----	-------	-----------

特別職及び一般職員の人件費並びに一般事務にかかる経費や、職員の資質向上を図るための研修経費、学校・保育園・巡回バスの運転業務委託料、燕・弥彦総合事務組合共通経費にかかる負担金などを計上いたしました。

2.	文書広報費	2,855千円
----	-------	---------

村民の皆さんの紹介や村の行事に関するお知らせ、主要課題に対する特集記事など、皆さんが読みやすくわかりやすい広報紙とするために必要な経費を計上いたしました。

3.	財政管理費	3,661千円
----	-------	---------

予算書作成や庁内の財務会計システムにかかる経費を計上いたしました。

4.	会計管理費	508千円
----	-------	-------

出納事務及び決算書作成にかかる経費を計上いたしました。

5.	財産管理費	46,181千円
----	-------	----------

役場庁舎、公用車、村有財産の維持管理にかかる経費、県央土地開発公社弥彦村事務所保有の「やひこ桜井郷温泉民活関連用地」取得費などの経費を計上いたしました。

6.	交通安全対策費	9,348千円
----	---------	---------

交通事故のない明るいむらづくりを図るため、幼児やお年寄りの皆さんに対する交通安全教育の積極的な推進や、外側線・反射鏡・防犯灯などの施設整備に係る経費を計上いたしました。

7.	自治振興費	8,951千円
----	-------	---------

自治功労表彰経費及び区長、町内会長に対する報償及び行政事務連絡にかかる手数料等を計上いたしました。

8. 企画費 11,949千円

弥彦村ホームページの運営経費、弥彦村の将来を担う人材育成の基盤づくり及び個性豊かな地域づくりを目的とする人材育成事業費、豊かな景観を次代に引き継ぐための景観づくり事業費、庁内IT推進事業費をそれぞれ計上いたしました。

9. 簡易郵便局運営費 5,442千円

矢作簡易郵便局の運営にかかる経費を計上いたしました。

2項 徴税费 56,351千円

1. 税務総務費 43,130千円

人件費と各種負担金及び過誤納還付金などに係る経費を計上いたしました。

2. 賦課徴収費 13,221千円

徴収事務に係る手数料並びに各税目の賦課に係る印刷製本費、郵便料、電算委託料、電子申告システム「エルタックス」等に係る経費を計上いたしました。

3項 戸籍・住民登録費 28,217千円

1. 戸籍・住民登録費 27,534千円

行政の基本となる住民記録、戸籍事務の電算処理システム及び住民基本台帳ネットワークシステム等の維持管理にかかる経費を計上いたしました。

2. 一般旅券発給費 683千円

県から事務委譲された、一般旅券申請・交付事務にかかる経費を計上いたしました。

4項 選挙費 4,597千円

1. 選挙管理委員会費 497千円

委員報酬及び一般事務にかかる経費を計上いたしました。

2. 新潟県知事選挙費 4,100千円

10月21日執行予定の新潟県知事選挙にかかる経費を計上いたしました。

5項 統計調査費 333千円

1. 統計調査費 333千円

平成24年度は、工業統計調査と就業構造基本調査実施に係る調査員報酬などの経費を計上いたしました。

6項 監査委員費 1,370千円

1. 監査委員費 1,370千円

監査委員の報酬及び監査活動にかかる経費を計上いたしました。

3款 民生費 928,934千円

村民誰もが健康で生き生きと、自分らしく生活できるよう弥彦村健康福祉計画に基づいて、継続して必要な福祉諸施策を実施してまいります。

高齢者福祉におきましては、弥彦村高齢者保健福祉計画、第5期介護保険事業計画に基づき地域包括支援センターと緊密に連携を図りながら各事業を実施してまいります。

障害者福祉におきましては、第3期障がい福祉計画に基づき各事業を確実に実施してまいります。

児童福祉におきましては、弥彦村次世代育成対策行動計画に掲げる、「子どもたちが元気に育つ学びと交流の弥彦」の基本理念の実現に向け、引き続いて取り組んでまいります。

高齢者・障害者・児童を問わず、村民ひとしく安心して健やかに暮らすことができるよう、福祉・保健・医療・介護が一体となったサービスの提供に努めてまいります。

1項 社会福祉費 526,025千円

1. 社会福祉総務費 208,757千円

少子高齢化が進行する中であって、住民のニーズはますます多様化し、行政施策だけでは解決できない問題が数多く発生しており、福祉関係団体と協力するなど地域支え合いの理念のもとで、福祉活動推進に努めるための経費を計上いたしました。

また、地域包括支援センターの一層の機能強化を図るため、所要の委託費や国民健康保険特別会計、介護保険特別会計への繰出金を計上いたしました。

2. 老人福祉費 52,233千円

高齢者が住み慣れた地域で明るく活力のある生活ができるよう、外出支援・紙おむつ給付事業等の各種生活支援事業や、老人クラブ補助金を計上いたしました。

また、生涯を健康で生きがいを持って社会活動が行って行けるように、老人クラブが主体となって実施する健康づくり、介護予防事業、生きがいづくり活動等の社会参加を積極的に支援するため、各教養講座の活動経費を計上するとともに、敬老会執行経費についても計上いたしました。

3. 後期高齢者医療費 99,579千円

後期高齢者医療制度に係る広域連合への事務費負担金、療養給付費負担金、保険基盤安定繰出金等を計上いたしました。

4. 障害福祉費 129,996千円

障害者自立支援法に基づく、介護給付費、訓練等給付費、自立支援医療給付費、補装具費等計上し、地域生活支援事業についても必要な事業費を計上いたしました。

また、障害施策の計画的な推進と今後の障害福祉サービスなどの必要量確保のため、「障害者計画・障害福祉計画」の策定費用を計上するとともに、高齢者及び身体障害者手帳等の交付を受け、介助を要する方が暮らしやすい生活ができるよう、住宅整備に要する費用を補助する経費についても計上いたしました。

5. 高齢者福祉施設費 27,875千円

高齢者福祉増進のための施設として、観山荘、生活支援ハウス、高齢者総合生活支援センターの管理運営費を計上いたしました。

6. ひとり親家庭福祉費 4,181千円

ひとり親家庭の福祉向上のため、医療費助成事業にかかる経費を計上いたしました。

7. 地域交流施設管理費 3,404千円

保健、福祉、生涯学習事業等を通じ、地域住民の憩いの場や世代交流の場としての利用促進を図るための施設管理費を計上いたしました。

2項 児童福祉費 402,909千円

1. 保育園費 228,693千円

保育園運営にかかる保育士の人件費を始め、充実した保育サービスを実現するための経費を計上いたしました。

2. 子どものための手当支給事業費 137,264千円

新たな制度となる「子どものための手当」の支給に要する経費を計上いたしました。

3. 児童健全育成事業費 22,926千円

村内3か所で実施している放課後児童クラブ運営経費を計上いたしました。

4. 子育て支援事業費 14,026千円

子育て支援事業の拠点である地域子育て支援センターの運営経費、乳児の紙おむつ購入費、チャイルドシート購入費用の助成経費及び児童虐待等に対応するための要保護児童対策地域協議会の経費を計上いたしました。

4款 衛生費 233,137千円

高齢化の進展により、疾病構造もますます変化しています。この状況のなかで高齢者の生活機能低下対策に重点を置くことになり、本年度においては、65歳以上の方を対象として二次予防事業対象者把握調査を行い、生活機能の低下がある人を把握し、台帳作成を行い、これを基に介護予防プログラムを実施してまいります。

特定健診・特定保健指導が義務化され4年が経過しましたが、引き続き特定検診や各種がん検診の受診率向上に取り組むとともに、特定保健指導の充実に努めてまいります。中でも糖尿病や高血圧などの生活習慣病の予防や重症化予防に取り組んでまいります。

また、昨年度に引き続きワクチン接種緊急促進事業として、中学生の女子を対象とした子宮頸がん予防、0歳から4歳児を対象としたインフルエンザb型（ヒブ）、小児用肺炎球菌予防の予防ワクチン接種費助成を全額公費で実施するとともに、子どもインフルエンザワクチン接種費用の助成や通院・入院医療費助成などを実施し、健康で安心して暮らすことのできる福祉保健体制の充実に務めてまいります。

1項 保健衛生費 159,213千円

1. 保健衛生総務費 65,482千円

保健指導体制の充実に係る経費や公的団体等への負担金及び補助金などを計上いたしました。平成21年3月に食育推進計画を策定して4年目となりますが、「バランスの良い食事、主食・主菜の揃った食事をしよう。」を食育のテーマに掲げ、関係機関と連携をとって食育を推進してまいります。

また、後期高齢者を対象とした特定健診に係る委託経費を計上いたしました。

2. 予防費 41,888千円

特定健診や各種がん検診事業、特定保健指導関連事業等を実施いたします。

予防接種法に基づくもののほか、子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン接種費助成事業を継続実施いたします。これら予防接種を医療機関において適切に受けられるよう委託経費や自殺予防対策として高齢者や働き盛りの人へのアプローチ、相談員、精神科医による「心の相談事業費」などを計上いたしました。

3. 母子保健費 30,887千円

妊婦や乳幼児に対する各種健診での診察や妊婦一般検診、乳児一般健診への委託費、妊産婦や新生児の助産師訪問指導経費を計上いたしました。

定期的な健診の受診率の向上や内容の充実に図り、離乳食相談、赤ちゃん相談等の事業を定期的に関催します。また、インストラクターによる赤ちゃんマッサージ教室を充実させるとともに、保健師による2～3ヶ月児の訪問も行い、子育て支援の充実に努めてまいります。

さらに、乳歯のう蝕予防対策として1歳のお誕生健診でのフッ素塗布の実施と、3カ月毎の定期的な歯科健診とフッ素塗布を4歳まで継続してまいります。

4. 環境衛生費 19,289千円

職員の人件費計上の他、ごみの分別の徹底、資源回収等の推進でごみの減量化とリサイクル活動の普及に係る経費を計上いたしました。

5. 保健センター費 1,667千円

保健センターの維持管理経費を計上いたしました。

2項 清掃費 73,924千円

1. 塵芥処理費 62,522千円

村内213カ所のごみ収集ステーションにおける、週5回5分別方式によるごみ収集業務委託料、村内27カ所のリサイクルステーションにおける、月2回7分別による資源ごみの収集業務委託料、粗大ごみの戸別収集に伴う業務委託経費及び燕・弥彦総合事務組合環境センターでの処理に係る経費を計上いたしました。

2. し尿処理費 11,402千円

し尿処理については、下水道未加入世帯のし尿等を年間約730キロリットル収集、処理しております。収集業務委託料、し尿処理に係る経費を計上いたしました。

5款 労働費 28,326千円

県内の雇用情勢は、2008年のリーマン・ショック以降、低迷が続いていましたが、有効求人倍率が2010年以降改善しているほか、失業率も低下傾向にあるなど、緩やかな改善の動きが続いています。しかし、企業の業況感に比べて有効求人倍率の改善の勢いが弱いほか、失業率もリーマン・ショック前の水準まで回復していないなど、雇用情勢の改善ペースの遅さが目立っています。

このような状況のなか、弥彦村商工会、巻職業安定所等関係機関と緊密な連携を図りながら、雇用安定・福利厚生及び組織活動の支援に取り組んでまいります。

1項 労働諸費 28,326千円

1. 労働諸費 28,326千円

勤労者の組織活動支援といたしまして、勤労者協議会補助金、労働災害防止協会補助金、弥彦村シルバー人材センター補助金、勤労者への融資確保のため労働金庫への預託金、広域勤労者福祉サービスセンターの運営経費等を計上いたしました。

また、地域雇用の創出を目的に、県の緊急雇用創出事業を委託事業で実施するため委託費を計上いたしました。

6款 農林水産業費 148,122千円

本村の基幹産業である農業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況下にあります。

平成23年度より、農業者戸別所得補償制度が、意欲ある農業者が農業を継続して行える環境を整えるため本格実施されました。事業の効果について様々な意見がありますが、国の行ったアンケート調査によると、多くの人が農家所得の下支えに一定程度の効果があったと回答しており、本村においても、平成23年度は203戸が加入しました。

本年度予算につきましては、「弥彦村水田農業ビジョン」の実現と生産調整の実行性確保に向け、「消費者重視・市場重視」の立場に立った「需要に即応した売り切る米づくり」を積極的に推進するとともに、米以外の振興作物である枝豆を中心とした他作物との複合経営並びに付加価値のある特別栽培米や生分解性マルチ等導入による環境保全型農業を推進し、各種支援策を講じてまいります。

1項 農業費 145,396千円

1. 農業委員会費 5,320千円

農業委員会に関する法律に基づき、農地法及び農業経営基盤強化促進法等の適正な執行と委員報酬など委員会運営に必要な経費並びに各種研修費等を計上いたしました。

2. 農業委員会事務局費 17,351千円

事務局職員の人件費計上の他、各関係法令の適正な運用に努めるとともに農地転用関係の土地利用調整、権利移転調整、農地集積に係る農業経営基盤強化促進法、農地保有合理化事業の推進、更には農業者年金の窓口など、農地行政の確立と農業経営の改善等に対処するための経費を計上いたしました。

3. 農業総務費 16,007千円

農業振興にかかる職員の人件費及び事務費に係る経費を計上いたしました。

4. 農業振興費 14,215千円

依然として厳しい状況にある農業において、経営体育成やスーパーコシヒカリ団地拡大への支援並びに無農薬無化学肥料栽培米及び減農薬減化学肥料栽培米の生産拡大など環境保全型農業を推進し、消費者ニーズに即応できる稲作振興を図るとともに、複合経営推進のための園芸産地化に係る補助事業の実施、水稻の適期共同防除の経費を計上しました。加えて、青年就農給付金、有害鳥獣駆除、畜産法定伝染病予防の実施、農業資材の廃棄処理に係る助成や缶詰等農産物加工等に係る経費を計上いたしました。

5. 農地費 47,106千円

農道砂利敷、国・県営かんがい排水事業や経営体育成基盤整備事業負担金及び農地・水保全管理支払事業、環境保全型農業直接支払事業の負担金を計上いたしました。

6. 水田農業構造改革推進事業費 21,550千円

生産調整達成を目標に農家組合、JA等関係機関団体等と緊密な連携を図りながら大豆・枝豆生産の団地化、複合経営による農家所得の向上を目指し、売り切る米づくりなどの各種施策への支援等に係る経費を計上いたしました。

7. 農振一般管理事業費 335千円

農業振興地域整備計画により生ずる事務に必要な経費を計上しました。

8. 農業経営基盤強化対策事業費 3,110千円

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定による経営規模拡大の更なる推進と、認定農業者の育成及び利用集積促進のための啓蒙活動等に係る経費及び農地集積協力を計上いたしました。

9. 農村環境改善施設管理費 6,540千円

農村環境改善センター及び御新田広場の管理運営費を計上いたしました。

10. 国土調査事業費 13,862千円

平成22年度に現地調査を行った第3.2計画区の面積計算・図面作成、平成23年度に現地調査を行った第3.3計画区の細部測量及び新たに第3.4計画区(大字観音寺地内)の現地調査に係る費用を計上いたしました。

2項 林業費 2,726千円

1. 林道費 1,060千円

林業振興に対応するため、林道の維持管理に係る経費を計上いたしました。

2. 林業振興費 1,666千円

弥彦公園、城山森林公園等松くい虫被害木の伐採・樹幹注入事業並びに黒滝城址森林公園管理委託料等を計上いたしました。

7款 商工費 209,729千円

商工業の振興につきましては、依然として厳しい経済情勢の中、各事業所への資金確保のため制度資金の預託により制度融資の充実を図るとともに、商工会及び金融機関等関係団体との連携強化により経営の安定化を図ってまいります。

観光客入込客数につきましては、「2009年新潟県大観光交流年」による集客効果が一段落するなか、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響による出控えが懸念されていましたが、全体的にはほぼ例年並みとなりました。

県では、持続的な観光地づくりを進めていくために、本県の強みである「食」を前面に出した取組を今後も引き続き官民一体となって推進するとともに、首都圏における宣伝を強化していきます。村でも、2012年5月開業の東京スカイツリーと弥彦山の634mの御縁を活かしたPR企画の推進のほか、観光協会、旅館組合等と一体となって更なる誘客活動・観光イベントの充実を図り、滞在型観光地としての魅力ある観光地づくりを推進してまいります。

また、マスメディア、広告看板、印刷物等による宣伝のほか、広域観光時代に対応するためインターネットによる観光情報発信を積極的に行うとともに、関連市町村との相互連携を一層深めるなかで、より効果的な誘客宣伝活動に努めてまいります。

1項 商工費 209,729千円

1. 商工総務費 8,508千円

職員の人件費や誘客宣伝に係る旅費を計上いたしました。

2. 商工振興費 147,164千円

商工業の振興を図るため、商工会等の関係機関への活動補助、各事業者への経営資金融資の円滑化を進めるための資金預託などに係る経費を計上いたしました。

また、昨年に引き続き、弥彦村商工会が発売を計画しているプレミアム商品券への補助金を計上いたしました。

3. 観光費 44,813千円

観光施設の充実を図るため、駅前駐車場や公衆トイレ等の維持管理に係る経費と誘客宣伝活動経費及び観光イベント（湯かけまつり・燈籠まつり・菊まつり等）事業や温泉振興対策補助金、観光協会補助金など魅力ある観光地整備振興に係る経費を計上いたしました。

また、BSNが開局60周年の特別企画として、越後一の宮、彌彦神社を中心とした番組の制作、放送を企画していることから、特別番組広告宣伝費を計上いたしました。

4. 公園管理費 9,244千円

弥彦公園、城山森林公園、大戸ファクトリーパークの維持管理、施設修繕に係る経費を計上いたしました。

8款 土木費 621,601千円

道路等は均衡ある地域の発展を図り、活力とゆとりある地域社会の形成と生活基盤を改善するものであります。

とりわけ村道は、住民に最も密着した生活と生産の場をつくり、豊かな地域社会を築くもので、これらの整備としまして、「社会資本整備総合交付金」の一環として、緊急度に応じたところの村道新設改良整備事業を推進し、快適な集落環境を図るとともに、施設維持管理や交通安全施設の整備に努めてまいります。

また、冬期間安全で円滑な道路交通を確保するために、消雪施設の維持修繕に努めるとともに、23年度より着手した村山地内の消雪施設再整備事業を推進し、冬期間の道路交通確保に万全を期してまいります。

1項 土木管理費 15,320千円

1. 土木総務費 15,310千円

職員の人件費並びに負担金等業務に係る経費を計上いたしました。

2. 基金費 10千円

公共用地先行取得の財源確保のため設置しております土地開発基金に対する繰出金として計上いたしました。

2項 道路橋梁費 128,243千円

1. 道路維持費 38,913千円

村道の維持修繕等の工事費として17,000千円及び管理に係る経費や道路照明電気料等を含めた経費を計上いたしました。

2. 道路新設改良費 44,936千円

歩行者空間の改善と交通安全確保の促進を図るため「社会資本整備総合交付金事業」を活用した村道の改良整備を推進する経費を計上いたしました。

3. 雪害対策費 44,394千円

主要村道で冬期間、生活道路の安全で円滑な交通確保を図るため、除雪機械借上料や消雪施設の維持管理にかかる経費を計上した他、23年度より着手した「消雪パイプフレッシュ事業」を活用した消雪施設再整備に係る経費を計上いたしました。

3項 河川費 2,106千円

1. 河川費 2,106千円

一級河川の維持保全事業及び普通河川の維持に関する負担金等業務に係る経費を計上いたしました。

4項 住宅費 10,959千円

1. 村営住宅総務費 4,850千円

安全安心して暮らせるまちづくりを目指し危険性の高い木造住宅の耐震診断及び改修費用助成金を計上いたしました

なお、緊急経済対策として建築関連業者の仕事確保を目的とした住宅リフォーム助成金を計上しました。

2. 村営住宅管理費 6,109千円

村営住宅の維持管理に係る経費を計上いたしました。

5項 都市計画費 104,973千円

1. 都市計画総務費 3,543千円

都市計画事務に係る経費を計上いたしました。

2. 公園費 101,430千円

施設の老朽化が目立つ都市公園「弥彦公園」における安全・安心を図るため、社会资本整備総合交付金事業の一環として、園路のバリアフリー工事、旧体育館の解体及び防災機能を持つ屋根付広場の建設、階段ベンチ改築更新工事等を計上いたしました。また児童遊園地で安全に安心して遊べるよう遊具の点検・修理に伴う経費等を計上いたしました。

6項 下水道費 360,000千円

1. 下水道整備費 360,000千円

特定環境保全公共下水道事業の運営費に係る経費を公共下水道事業会計繰出金として計上いたしました。

9款	消 防 費	238,794千円
-----------	--------------	------------------

災害発生時に、村民の生命と財産を守る体制づくりに日夜努力するとともに、火災等の発生を未然に防ぐ啓蒙活動を行っております。また、消防団の士気高揚と組織強化の支援も併せて実施しております。

防災行政無線については、常時整備点検を行い支障のないよう努めてまいります。

1項	消 防 費	238,794千円
-----------	--------------	------------------

1. 常備消防費	215,385千円
-----------------	------------------

燕・弥彦総合事務組合への負担金204,195千円及び消防本部庁舎等建設特別負担金9,398千円を計上いたしました。

また、今年度からは新たにデジタル無線等整備事業費特別負担金として、1,792千円を計上いたしました。

2. 非常備消防費	16,950千円
------------------	-----------------

消防団に係る経費について、燕・弥彦総合事務組合に対する消防団事務経費負担金として計上いたしました。

3. 消防施設費	2,910千円
-----------------	----------------

消火栓の整備や集落の消防施設老朽化等に伴う整備費補助金を計上いたしました。

4. 災害対策費	3,549千円
-----------------	----------------

防災行政無線にかかる維持修繕費・保守点検等の経費の他、災害時の備蓄食糧にかかる経費、及び災害用備品購入にかかる経費を計上いたしました。

10款 教育費 321,493千円

教育の振興につきましては「弥彦村教育振興計画大綱」並びに「弥彦村第五次総合計画」を基軸として、生涯各期にわたる学習の充実と進展を図り、弥彦村だからできる教育を展開し、学校教育、社会教育、社会体育の振興と充実、教育環境の整備を効率的に進めます。

学校教育では、新学習指導要領の本格実施に向けた対応を重点に、これまで取り組んできた「学力の向上」「心の教育の推進」「体位・体力の向上と食育の推進」「特別支援教育の推進」の一層の充実を図ります。また、弥彦小学校環境整備事業を順次実施いたします。

「学力向上」対策として、学習指導支援講師を小中学校各1名ずつ増員し、小学校に4名、中学校に4名を村独自で配置し、学力の一層の向上を目指します。また、昨年に引き続き、学習指導支援講師を有効に活用して、中学校3年生対象のサマースクール（9日間）を実施し、学力の向上はもとより、学習方法の習得、学習習慣の定着を目指します。

保・小・中学校連携の推進については、学習面、生活面ともに緊密に連携して小・中一体の教育活動を展開し、中1ギャップの解消に努めるとともに、保育園と小学校低学年の指導計画に一貫性をもたせ、スムーズな移行ができるようにしてまいります。

「心の教育の推進事業」につきましては、過去の実績と成果を踏まえて、児童・生徒の夢と希望を育てる事業を充実させるとともに、明るい挨拶、気持ちのよい返事など生活の基盤になる基本的習慣の育成に、引き続き取り組んでまいります。

心身に障がいを持つ児童・生徒に対する特別支援教育では、新たに中学校に自閉・情緒障害学級1学級を新設いたします。昨年に引き続き、小学校6名、中学校1名の介助員を配置し万全を期してまいります。

地域に開かれた学校づくりを推進するため、学校の教育活動や運営について自己評価及び外部からの関係者評価を行い、情報の提供に努めます。小・中学校に設置されている学校評議員の有効な活用を図るとともに、学校だよりを地域に回覧するなどして村民に児童・生徒の活動の様子を随時お知らせします。

通学路等における子どもの安全確保のため、学校ごとに安全マニュアルの点検・整備を図り、安全教育の推進に万全を期します。また、保護者、地域、関係団体と緊密な連携のもとに、セーフティスタッフを更新し村をあげての安全推進体制の整備に努めます。

国際化に対応して小・中学校では生きた英語に触れる機会を充実するため、外国人による英語指導講師を引き続き配置いたします。また、小学校高学年での外国語活動の時間に有効に活用してまいります。

村としてSSWr（スクールソーシャルワーカー）を委嘱し、いじめや不登校対策だけでなく、子育て支援相談員として幼児から18歳までの児童生徒及び保護者を対象にした支援に力を注いでまいります。

社会教育では、村民が生涯を通じて「健康で生きがいのある生活」を営むことができるよう、その基盤整備と各種活動を推進します。文化芸術振興事業では、コミュニティセンターを拠点に、引き続き「弥彦を描く」写生会や公募展の他「近代の書聖 中林梧竹 没後100年弥彦展」を開催いたします。

弥彦の丘美術館の自主企画につきましては5年目を迎えますが、「一兆（きざし）－稲田亜紀子 日本画展」を皮切りに、年間6回の展覧会を開催いたします。

本年も多くの方々に文化芸術にふれる機会を提供し、あわせて弥彦村の活性化を図ることに努めます。

文化会館の施設設備の管理運営につきましては、専門業者による保守点検を実施し、効率的な運営を図ってまいります。

指定文化財及び登録文化財につきましては、本年度も引き続き、保護及び活用に努めてまいります。

社会体育では、誰もが楽しみながら体力向上や健康づくりを行うことができるコミュニティスポーツを軸とした「弥彦ワールドカップ」事業を推進し、各集落のスポーツ推進員を中心にその普及に努めます。

体育施設につきましては、新体育館を健康増進のための施設として活用すると共に、その他既存の施設につきましても、効率的な維持管理に努めます。

学校部活動と社会体育との連携強化をはかり、子どもが自分のやりたいスポーツができる環境の整備に努めてまいります。

全国高等学校総合体育大会の自転車トラック競技の開催につきましては、弥彦村実行委員会を中心として関係団体と協議の上、大会開催に万全を期します。

1項 教育総務費 79,669千円

1. 教育委員会費 1,908千円

教育委員報酬、旅費等の経費を計上いたしました。

2. 事務局費 77,161千円

特別職及び一般職員の人件費、各種負担金、就学援助費及び奨学金貸与事業費の他、学力向上対策として小学校4名、中学校4名の学習指導支援講師、図書室司書、理科専任講師、英語指導助手、子育て支援相談員（SSWR）の賃金、教師用パソコンリース料等を計上いたしました。

3. 教育活動推進事業費 600千円

「心の教育」事業推進に係る経費を計上いたしました。

2項 小学校費 65,941千円

1. 学校管理費 41,656千円

用務員人件費、光熱水費、燃料費、施設保守委託料、火災保険料の他、児童及び学校教職員健康管理費、特別支援学級介助員賃金、各種検診委託料、コンピューターリース料、環境整備に係る維持修繕費、備品購入費等の学校管理に必要な経費を計上いたしました。

2. 教育振興費 4,638千円

講師謝礼、教材費、学力検査費、教材備品・図書購入費等の教育振興に必要な経費を計上いたしました。

3. 給食費 19,247千円

調理員人件費、給食用消耗品費、給食用備品購入費、調理室修繕費、給食用自主流通米補助金等の経費を計上いたしました。

4. 総合的学習支援事業費 400千円

総合的学習に関連する経費を計上いたしました。

3項 中学校費 50,838千円

1. 学校管理費 28,722千円

用務員人件費、光熱水費、燃料費、施設保守委託料、火災保険料の他、生徒及び学校教職員健康管理費、特別支援学級介助員賃金、各種検診委託料、コンピューターリース料、環境整備工事費等の学校管理に必要な経費を計上いたしました。

2. 教育振興費 5,660千円

外部指導者謝礼、教材費、学力検査費、教材備品・図書購入費、校外活動補助金等の教育振興に必要な経費を計上いたしました。

3. 給食費 16,196千円

調理員人件費、給食用消耗品費、給食用備品購入費、調理室修繕費、給食用自主流通米補助金等の経費を計上いたしました。

4. 総合的学習支援事業費 260千円

総合的学習に関連する経費を計上いたしました。

4項 社会教育費 63,890千円

1. 社会教育総務費 16,915千円

職員の人件費、美術館長の賃金、社会教育委員の費用弁償等を計上いたしました。

2. 公民館費 7,461千円

公民館の維持管理費、図書室運営費、美術展開催経費、新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦の経費等を計上いたしました。

3. 社会教育活動総合事業費 1,039千円

成人式、成人教育事業、青少年教育事業、ブックスタート事業等の経費を計上いたしました。

4. 文化財保護費 1,940千円

弥彦参道杉並木保存会への補助金、村指定の天然記念物矢作二本松の樹勢回復事業費等を計上いたしました。

5. 総合文化会館費 27,289千円

会館施設の光熱水費、施設設備保守点検等の維持管理経費、自主事業経費等を計上いたしました。

6. 美術館費 6,821千円

弥彦の丘美術館の事業経費及び維持管理経費を計上いたしました。

7. 旧武石家住宅費 2,425千円

旧武石家住宅の管理費及び公開活動事業費を計上いたしました。

5項 保健体育費 61,155千円

1. 保健体育総務費 21,184千円

職員の人件費、体育指導委員の報酬、村民体育祭や弥彦ワールドカップの開催経費、体育協会委託料、スポーツ少年団補助金、高校総体実行委員会補助金などを計上いたしました。

2. 体育施設費 39,971千円

各種体育施設の光熱水費、施設設備保守点検等の維持管理経費や施設修繕費、及びテニスコート新設工事費などを計上いたしました。

11款 災害復旧費 1,000千円

1項 土木施設災害復旧費 1,000千円

1. ガケ崩れ災害復旧費 1,000千円

県への急傾斜地崩壊対策事業負担金を計上いたしました。

12款 公債費 343,907千円

1項 公債費 343,907千円

1. 元金 300,896千円

村債発行に伴う元金償還分を計上いたしました。

2. 利子 43,011千円

村債発行に伴う利子償還分42,911千円の他一時借入金利子償還分100千円を併せて計上いたしました。

13款	諸支出金	210千円
1項	積立金	210千円
1.	財政調整基金費	100千円
	財政調整基金への積立金を計上いたしました。	
2.	寄付金積立基金費	10千円
	寄付者の意向に添った使途に活かすよう基金で保管を行うものです。	
3.	減債基金費	100千円
	減債基金への積立金を計上いたしました。	

14款	予備費	3,691千円
-----	-----	---------

予備費は、予算外の支出または予算超過の支出にあてるため計上いたしました。

以上、目的別歳出予算の概要について説明いたしました。

平成24年度 特別会計予算

国民健康保険特別会計

1 はじめに

国民健康保険は制度開設以来、我が国における国民皆保険体制の中核として地域住民の医療の確保と健康の保持増進に大きな役割を果たしてまいりました。

しかしながら、急速な高齢化の進展や医療技術の高度化を背景に医療費は年々増加する一方、医療費を保険料（税）で支える被保険者の負担能力は雇用情勢の悪化等を背景に一層厳しく、全国において22年度の保険料・税収納率（現年度分）は88.60%と落ち込み、保険者の財政運営は極めて困難なものとなっております。

本村の国保財政は厳しい状況に置かれていますが、平成22年度の税収納率が96.36%、また特定健診の受診率も県平均39.68%のところ60.30%でありました。今年度においては、さらに保健事業の充実を図り、被保険者の健康の保持、増進に努めるとともに、医療費の抑制と適正化に取り組んでまいります。

本村国保においては、今年1月末現在で加入世帯数1,181世帯、被保険者数2,158人で加入率はそれぞれ43.07%、24.83%となっており、昨年度並みに推移しています。

今後予想される新国保制度改正について、現在国では都道府県を単位とした広域化も視野に入れて検討されております。

2 保険給付事業

給付費の推計といたしましては、基本的には、平成22年度実績と近年の実績見込みをベースとし、段階的な退職医療制度の廃止を踏まえ、本村の実情を勘案したなかで保険給付費として459,439千円（前年度比2.4%増）を計上いたしました。

3 保健事業

特定健康診査等事業費といたしまして5,429千円、人間ドック助成費、特定保健指導等、健康管理に要する事業経費に3,180千円、生活習慣病予防対策として、特定健診未受診者把握及び勧奨実施事業費1,908千円の計10,517千円を計上いたしました。

その他、後期高齢者支援金、前期高齢者納付金、介護納付金、共同事業拠出金等の支出を含め、歳入歳出それぞれ738,000千円を計上いたしました。

後期高齢者医療特別会計

1 はじめに

この制度は、平成20年4月1日より開始され、新潟県後期高齢者医療広域連合が保険者となり、資格管理、給付管理、財政運営等を行い、村は、主に各種申請の受付や保険料の徴収に係る事務を行っています。

一方、加入者は、村に保険料を納め、医療機関にかかった医療費の1割（現役並の所得者は3割）を負担して医療を受けます。

被保険者数は制度開始時の1,056人から24年1月末時点で1,127人、対人口比13%となり加入者数も増加してきています。

24年度は保険料改正の年度にあたりますが、広域連合においては、剰余金と財政安定化基金を活用することにより同額に据え置かれ、所得割7.15%、均等割35,300円とされました。

また、被保険者の保険料負担につきましては、所得の低い方や新たに保険料を負担することとなる被用者保険に加入していた方の保険料負担は、制度開始後に改正が行われ、引き続いて軽減措置が講じられます。

一人当たり保険料年額は、軽減前で60,844円、軽減後は42,544円と試算されています。

2 歳入歳出予算の概要

歳入の主なものは、保険料41,187千円、保険基盤安定繰入金16,381千円を計上いたしました。

また、歳出の主なものは、総務費3,714千円、広域連合納付金57,568千円を計上いたしました。

介護保険特別会計

1 はじめに

介護保険制度は発足から12年が経過し、平成24年度は第5期事業計画の初年度になります。

高齢化が進み、介護認定者やサービス利用者の増加に伴い増え続ける介護給付費に対し、この制度が長期的、安定的に継続できるよう、予防給付を基本として重度化しないよう必要な自立支援のサービスを提供してまいります。

介護サービスのニーズが多様化する中、住み慣れた地域で生き生きと自分らしく暮らしていけるように、高齢者の生活状況を把握し、生活状態にあった介護（予防）サービスを提供できるよう居宅サービスの充実、介護予防教室やリハビリの継続・強化に努めてまいります。

この制度の運営は、市町村が保険者となり、要介護認定・保険料賦課徴収・予防給付を含む保険給付及び地域支援事業等の費用支払等の一連業務を行い、給付等に必要費用は、国、県、村の財政負担及び被保険者からの保険料により特別会計で運営しております。

2 保険給付事業

歳出予算の主なものとして、介護サービス等給付費672,027千円、介護予防サービス等給付費39,937千円、特定入所者介護サービス等費20,600千円を計上いたしました。

3 地域支援事業

地域支援事業は、要支援・要介護状態になることを予防するとともに、要介護状態となった場合でも、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、介護予防事業を実施しております。主な事業として、理学療法士や作業療法士による「元気の出るリハビリ教室」を桜井の里に委託して行ってまいります。

また、地域包括支援センターによる一貫・連続的なマネジメント業務により、これまでの各種介護予防事業を更に効率的効果的に行い、より一層の介護予防を推進してまいります。

競輪事業特別会計

平成23年1月から12月までの全国競輪場での総売上高は、東日本大震災の影響により開催日数が前年より290日減少したことに伴い、5,925億4,297万2,400円（前年比87.2%、1日平均で97.9%）となり、前年より866億1,508万7,800円減少しました。

東日本大震災の影響に加え、慢性的な売上の減少傾向が続き、益々厳しさを増しています。このような状況を反映するように、昨年の大津びわこ競輪場に続き、観音寺競輪場も今年3月末での廃止が決定しています。

こうした深刻な状況下ではありますが、弥彦競輪場では2年連続となる「第21回寛仁親王牌・世界選手権記念トーナメント（GI）」を7月13日（金）から7月16日（月／祝）まで開催いたします。

売上額は、昨年度の実績を勘案し102億円を計上いたしました。

昨年に続き、テレビ中継でBS波・地上波でのハイビジョン放送に加え、狭い場内ではありますが、お客様に喜んでいただけるイベント等により集客を図り、売上目標の達成に努めてまいります。

一方、今年の寛仁親王牌は、昨年以上に多くの入場者が予想されることから、場内の雑踏整理に重点を置き、未然の事故防止に努めるとともに、寛仁親王殿下をお迎えするにあたり、村をあげて殿下の歓迎ムードを盛り上げ、宮内庁、警察当局、関係団体との連携を密にし、警備体制に万全を期してまいります。

また、FI・FIIの普通開催につきましては、昨年度の売上実績を勘案し、50億円を計上いたしました。

今年は、競輪界の沈滞ムードを払拭する起爆剤として、いよいよ7月から「ガールズケイリン」がスタートします。

これまで弥彦競輪では、「すぴRights」から始まり現在の「CLUB SPIRITS」まで長期間にわたり女子競輪復活に繋がる事業を展開してまいりましたが、それが現実化することとなり、「ガールズケイリン」がお客様から支持され定着するよう、さらに事業を推進してまいります。

本年度は、自転車競技法の改正により交付金還付制度が廃止され、これにかわって交付金率の引き下げが実施される等、歳出面では明るい材料があるものの、依然として厳しい経営状況にありますので、コスト・費用対効果を意識し運営に努めてまいります。

温泉事業特別会計

温泉事業につきましては、やひこ桜井郷温泉・湯神社温泉の温泉施設の適切な管理運営と維持修繕を実施し、安定的な給湯に努めてまいります。

なお、観音寺温泉につきましては、昨年の中日本大震災の影響により給湯を停止したため、過年度分使用料や温泉給湯所の維持管理費など必要最低限のものを計上いたしました。

歳入につきましては、温泉使用料23,799千円（前年比93.9%）、前年度繰越金200千円、預金利子1千円の総額24,000千円を計上いたしました。

歳出につきましては、観音寺温泉事業費14千円、桜井郷温泉事業費10,478千円、湯神社温泉事業費4,638千円、公債費6,692千円などを計上いたしました。また、一般会計への繰出金を昨年同様8,000千円計上いたしました。

平成24年度 公営企業会計

水道事業会計

高区配水池配水管の更新事業につきましては、本年度1.4kmの布設を計画しており平成25年度完了を目指し計画的に取り組んでまいります。

また、安全な水を安定供給・有収率の向上と安定経営を図るため、漏水調査及び浄水施設の計画的な修繕・更新を行います。

経営状況につきましては、昨今の経済状況等により売上げの増加は望めず厳しい状況ではありますが、経費の節減をはじめ、安全な水を安定して供給するため施設の整備・点検を行い、適切な管理運営に努めてまいります。

収益的収支のうち、収入につきましては、水道使用料220,248千円（前年比99.3%）を含め総額222,018千円、支出につきましては、浄水及び給水費73,615千円、総係費18,866千円、企業債利息22,877千円（前年比101.9%）など総額210,318千円を計上し、利益11,700千円を見込みました。

また、資本的収支のうち、収入につきましては、企業債70,000千円、国庫補助金50,000千円、支出につきましては工事請負費193,150千円（前年比90.4%）、企業債元金償還金51,161千円（前年比102.2%）など総額259,050千円を計上いたしました。

支出予算の概要

1. 浄水及び給水費 73,615千円

水質試験他委託料として14,136千円、浄水設備機器修繕・配水本支管修理・送水ポンプ整備・メーター修理及び取替費など修繕費として25,350千円、その他動力費11,608千円、薬品費4,321千円等を見込みました。

2. 総係費 18,866千円

事業に係る職員人件費及び料金・会計システム保守委託料、システム機器賃借料などを見込みました。

3. 配水施設費 207,889千円

老朽化した高区配水池送水管布設替工事費147,000千円、その他の工事請負費46,150千円、高区配水池単独部の分筆委託費4,000千円等を見込みました。

特定環境保全公共下水道事業会計

昭和52年度に事業認可を受けて鋭意、事業の推進を図ってまいりました。現在、普及率99.8%、水洗化率86.1%となっております。

西川流域下水道接続事業については、今年度弥彦終末処理場（弥彦ポンプ場）の建築・機械・電気工事を行い、平成25年度供用開始に向け整備を行ってまいります。

経営状況につきましては、依然厳しい状況ではありますが、安定経営のため今後も加入促進に努めるとともに経費の節減を図ってまいります。

収益的収支のうち、収入につきましては、下水道使用料159,705千円（前年比93.9%）一般会計負担金、繰入金につきましては、360,000千円（前年比100.0%）など総額519,711千円、支出につきましては、管渠及び処理場費109,807千円、企業債支払利息103,140千円（前年比96.7%）など総額409,635千円を計上し、110,076千円の利益を見込みました。

また、資本的収支のうち、収入につきましては、企業債95,000千円、国庫補助金63,000千円など159,000千円を計上し、支出につきましては、工事請負費133,000千円（前年比33.7%）企業債元金償還金244,699千円（前年比97.1%）など総額404,899千円を計上いたしました。

支出予算の概要

1. 管渠及び処理場費 109,807千円

終末処理場・管渠修繕費として、8,000千円、ボエフ交換2,667千円など修繕費22,057千円、終末処理場管理委託等委託料64,919千円、その他動力費17,820千円、薬品費1,748千円等を見込みました。

2. 総 係 費 11,190千円

料金・会計システム保守委託料、システム機器賃借料などを見込みました。

3. 下水道建設費 160,200千円

西川流域下水道接続事業として弥彦終末処理場（弥彦ポンプ場）建築・機械・電気工事104,000千円など工事請負費133,000千円、管渠・処理場（管理棟）長寿命化計画策定費22,000千円ほか委託費として27,000千円を見込みました。

平成24年度 課別施策事業一覧表

【総務課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
総務費 一般管理費	160,441	・通園通学送迎と巡回バスの運行	マイクロバス運転業務委託料 15,210
文書広報費	2,855	・わかりやすい広報紙の作成及び発行	広報等発行費 2,748
財産管理費	23,810	・桜井郷温泉民活関連用地取得	桜井郷温泉民活関連用地取得費 19,352
交通安全啓蒙普及費	196	・交通安全の意識を高める事故防止啓発用品の配布 ・中学校自転車通学用ヘルメット購入費補助	交通事故防止啓発用品費 76 中学校自転車通学用ヘルメット購入補助金 120
交通防犯施設整備事業費	470	・路面表示、反射鏡、防犯街路灯等の整備	交通安全対策等工事費 470
人材づくり事業費	156	・本村の未来を担う人材の育成と地域活性化へ繋がる事業等への補助	人材育成事業等助成金 100
景観づくり事業費	170	・電柱カラー化の推進	電柱カラー化推進負担金 150
I T 推進事業費	11,248	・L G W A N 及び総合行政システムにかかる経費	基幹業務保守管理委託料 3,070 基幹業務電算機器賃借料 4,424
新潟県知事選挙費	4,100	・新潟県知事選挙の執行	新潟県知事選挙の執行経費 4,100

【総務課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
消 防 費			
消防施設整備事業費	2,910	・消火栓の修繕 ・安全な暮らしを守るための消防施設の整備	消火栓補修工事費負担金 2,400 消火栓ホース・格納庫・ノズル購入補助金 259
災害対策費	3,549	・災害時における食糧、毛布等の備蓄品購入 ・防災行政無線の維持管理	災害応急資材費 500 防災行政無線電波等利用料 998
温泉事業特別会計			
観音寺温泉事業費	14	・観音寺温泉の管理経費	観音寺温泉の管理経費 14
桜井郷温泉事業費	10,478	・桜井郷温泉の運営管理経費	桜井郷温泉の運営管理経費 10,478
湯神社温泉事業費	4,638	・湯神社温泉の運営管理経費	湯神社温泉の運営管理経費 4,638

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
民生費 地域福祉事業費	14,375	・地域福祉事業の円滑確実な実施	社会福祉協議会補助金 6,913 地域福祉推進事業補助金 500 戦没者追悼法要委託料 350 地域包括支援センター運営委託料 6,186
老人福祉事業費	10,752	・在宅老人福祉事業(村単)	長寿祝品 600 寝たきり老人家庭紙おむつ支給事業委託料 3,990 在宅介護支援金 3,000 敬老会執行経費 1,700
在宅老人福祉事業費	4,850	・在宅高齢者に対する各種生活支援事業及び各施設の運営	寝たきり一人暮らし老人寝具乾燥事業委託料 250 外出支援等サービス事業委託料 2,248 在宅老人生活支援事業委託料 1,528
老人施設入所措置費	35,069	・特別養護老人ホームへの建設費償還等の負担	桜井の里福祉会弥彦村特養建設費償還負担金 19,433 桜井の里福祉会分水町特養建設費償還負担金 6,668 ふれあいプラザ建設費償還負担金 8,967
老人クラブ助成事業費	1,560	・老人クラブ連合会及び各単位クラブ(12クラブ)と連携を図りながら、生きがいづくりの場の提供や助成事業を実施	老人クラブ運営費補助金 600 老人クラブ連合会活動促進費補助金 800 高齢者地域ふれあい事業費補助金 160
後期高齢者医療費	99,579	・広域連合へ納付する事務費、療養給付費、保険基盤安定繰出金を計上	広域連合共通費負担金 7,560 後期高齢者療養給付費負担金 71,824 保険基盤安定繰出金 16,381

(単位：千円)

【住民福祉課】

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
民生費			
障害者医療費助成事業費	18,040	・重度心身障害者の保健及び福祉の向上を図ることを目的に重度心身障害者に対し医療費を助成	重度心身障害者医療費助成金(県障) 15,022 精神障害者医療費助成金(村単) 2,500
在宅障害者福祉(村単)事業費	811	・重度心身障害者世帯の経済的負担の軽減を目的に扶養共済の助成や在宅介護手当の支給	心身障害者扶養共済助成金 174 在宅重度心身障害児・者介護手当 240 在宅心身障害者配食サービス事業委託料 390
障害者自立支援事業費	102,789	・障害者自立支援法に基づく各サービスの実施と給付	介護訓練等給付費 93,120 補装具給付費 1,570 自立支援医療給付費 5,520
地域生活支援事業費	8,331	・障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう各種サービスの実施	日中一時支援事業委託料 764 移動支援事業委託料 324 相談支援事業委託料 1,300 地域活動支援センター負担金 2,600 重度身体障害児者日常生活用具給付費 1,890 身体障害者用自動車改造等助成事業費 200 高齢者・障害者住宅整備助成事業 1,000
高齢者福祉施設費	26,786	・高齢者福祉施設の管理運営	観山荘管理運営費 5,512 生活支援ハウス運営委託料 7,244 高齢者総合生活支援センター管理運営費 14,030
ひとり親家庭福祉費	4,181	・ひとり親家庭の保健の向上と経済的な軽減や福祉の増進を図ることを目的とした医療費助成事業	ひとり親家庭医療費助成金 3,906
地域交流施設管理費	3,404	・地域交流施設の管理運営費	夢の木はうす管理費 2,196 地域交流センター管理費 1,208

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
民生費 保育園費	228,693	・3保育園の管理運営	保育園管理運営費 228,693
子どものための 手当支給事業費	137,264	・子どものための手当支給事業	子どものための手当 136,328
放課後児童クラブ 運営費	22,926	・就業等により昼間保護者のいない家庭の小学校低 学年児童の健全育成を図るため放課後児童クラブ を3箇所で開催	弥彦キッズ、矢作キッズ、夢の木キッズ運営経費 22,926
子育て支援センター 運営事業費	10,463	・子育て支援センターの管理運営	子育て支援センター管理運営費 10,463
乳児紙おむつ支援事業費	3,094	・子育てを担う若い世代を支援するため、乳児紙お むつ購入に要する経費助成	乳児紙おむつ購入費助成金 3,094

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
衛生費 健康増進事業費	21,761	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者医療確保法に基づく村民の健康増進のための特定健診、特定保健指導、健康相談（C型肝炎検査、前立腺がん検査の実施） ・各種がん検診の実施 	特定健診経費 3,126 健康相談、健康教育、訪問指導経費 1,581 各種がん検診委託費 12,580
予防接種事業費	19,112	<ul style="list-style-type: none"> ・法定伝染病予防のためのワクチン接種委託事業 ・子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎ワクチン接種委託事業 ・高齢者のインフルエンザ予防接種助成事業 ・子どものインフルエンザ予防接種補助（子育て支援）事業 	医療機関個別接種委託料 8,983 ワクチン接種費用助成 5,278 ワクチン接種費用助成 3,726 ワクチン接種費用助成 720
結核予防事業費	456	<ul style="list-style-type: none"> ・結核予防のための胸部X線撮影及びこれに準ずる検査事業 	X線間接、直接撮影他委託料 456
精神保健事業費	559	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自殺予防対策の講座・相談事業 	医師、精神相談員報償費 430
母子保健衛生事業費	8,837	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児、妊婦健診の実施及び育児教育、相談の実施、赤ちゃんマッサージ教室の実施 ・乳児及び妊婦の医療機関への健康診査委託事業 	各種健診事業費 1,959 医療機関健康診査委託料 6,596
う蝕予防事業費	660	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児、妊婦の歯科検診事業及びフッ素塗布の実施 	歯科検診医師等報償費 483 フッ素塗布及び洗口材料費 120
子ども医療費助成事業費	21,390	<ul style="list-style-type: none"> ・こども医療費助成事業 	こども医療費助成金 19,730

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
労働費 労働諸費	28,326	・新卒就職者の激励と今後の雇用促進 ・緊急雇用創出事業委託料 ・高齢者の雇用促進 ・労働者の労金利用預託	新卒就職者激励会・雇用促進懇談会経費 100 緊急雇用創出事業委託料 4,155 弥彦村シルバー人材センター補助金 3,400 労働金庫預託金 20,000
農林水産業費 農業振興事業費	8,495	・農業の振興を総合的に図るため各種事業の支援	農業振興協議会負担金 1,250 農林水産業振興資金利子補給 238 園芸生産拡大事業補助金 298 農林水産業総合振興事業補助金 6,425
朝市・缶詰加工・生活 アドバイザー事業費	1,192	・缶詰加工・生活アドバイザー事業の推進	缶詰加工技術指導員賃金 252 缶詰加工用材料費 610
有害鳥獣等駆除及び 共同防除事業費	1,408	・有害鳥獣駆除並びに共同防除事業の推進 ・畜産の法定伝染病予防の推進 ・農業資材廃棄物処理への助成	有害鳥獣駆除資材及び委託料 534 共同防除推進事業補助金 300 法定伝染病予防事業補助金 134 農業資材廃棄物処理補助金 240
新規就農総合支援事業費	3,020	・新規就農者の経営安定のための給付金	青年就農給付金 3,000
農地費	21,530	・農道整備費 ・土地改良事業費償還金	農道砂利敷代 1,000 一般農道整備事業償還負担金 4,102 かんがい排水事業償還負担金 14,570 ため池整備事業償還負担金 973

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
農林水産業費 国・県営土地改良事業費	20,234	・国・県営等農道・用排水整備事業に伴う負担金 ・経営体育成基盤整備事業負担金	国営西蒲原排水事業負担金 10,604 県営農地防災排水事業負担金 1,920 県営かんがい排水事業負担金 593 経営体育成基盤整備事業負担金 6,281 国営造成施設管理体制整備促進事業負担金 701
農地・水保全管理 支払事業	4,842	・農地・水保全管理支払事業負担金	共同活動支援分担金 3,926 向上活動支援分担金 916
環境保全型農業 直接支払事業	500	・環境保全型農業直接支払対策負担金	環境保全型農業直接支払対策負担金 500
水田農業構造 改革推進事業費	21,550	・水田活用所得補償事業への上乗せ助成 ・各集落単位による戸別所得補償制度推進活動の助成 ・弥彦村水田農業推進協議会への助成	水田農業構造改革補助金 19,410 水田農業構造改革推進費補助金 1,560 米政策改革推進協議会等支援事業補助金 360
農業経営基盤 強化対策事業費	1,110	・認定農業者への利用権設定による規模拡大 推進の助成	経営規模拡大促進事業補助金 1,000
農地集積総合対策事業	2,000	・農地集積に係る協力金	農地集積協力金 1,800 人・農地プラン作成事業費 200
農村環境改善施設 管理費	6,540	・農村環境改善施設の維持管理	農村環境改善センター管理費 5,108 御新田広場管理費 1,432
林業振興事業費	1,597	・松くい虫被害の拡大防止及び防除、危険木処理 ・黒滝城址森林公園管理事業	松くい虫防除他委託料 900 黒滝城址森林公園管理委託料 497

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
商工費 商工振興事業費	147,060	<ul style="list-style-type: none"> 信用保証協会利用の借入者に対する保証料の補給 弥彦村商工会の育成補助 プレミアム商品券発行事業補助 商工業者への融資預託 	県信用保証協会保証料負担金 2,000 商工会補助金 6,100 プレミアム商品券発行事業補助金 3,300 産業育成資金預託金 50,000 弥彦村商工観光振興資金預託金 60,000
観光施設管理費	9,720	<ul style="list-style-type: none"> 観光施設等補修 観光施設維持管理委託 	弥彦山頂大平園地作業路修繕 300 街路灯修繕 1,200 観光案内看板補修 600 山頂公園・駅前駐車場運営管理委託 1,377 公衆トイレ清掃業務委託 1,670
観光振興事業費	35,093	<ul style="list-style-type: none"> マスメディアによる宣伝 印刷物による宣伝 観光イベント事業推進にかかる事業費 観光協会への観光誘客活動に対する補助 弥彦温泉振興に対する補助 菊づくり等後継者育成に係る事業費 	看板広告料 567 テレビ・新聞・雑誌等広告料 8,700 宣伝ポスター作成代 2,100 燈籠まつり協賛行事負担金 7,600 湯かけまつり負担金 500 菊まつり負担金 4,000 観光協会補助金 5,100 弥彦温泉観光旅館組合補助金 3,400 菊づくり等後継者育成事業費 1,197
公園管理事業費	9,244	<ul style="list-style-type: none"> 公園の維持管理、施設修繕にかかる経費 	弥彦公園管理費 7,556 森林公園管理費 1,361 大戸ファクトリーパーク管理費 327

(単位：千円)

【建設企業課】

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
衛生費 環境衛生対策費	3,782	<ul style="list-style-type: none"> ごみの分別収集に対する啓発用品の配布及び環境整備のための自動車借上経費 資源回収でごみの減量化、リサイクル活動に要する経費 大字並びに町内会が行う環境整備事業等への補助 ごみ有料化還元策事業 	<ul style="list-style-type: none"> ごみ収集カレンダー等印刷製本費 551 環境整備自動車等借上料 1,000 ごみステーション設置等補助金 125 資源回収地区活動費補助金 950 予防薬剤購入補助金 550 予防機購入補助金 50 コンポスト購入補助金 27 電動式生ごみ処理器購入補助金 105
塵芥処理費	62,522	<ul style="list-style-type: none"> 塵芥収集業務委託料 資源ごみ収集業務委託 粗大ごみの戸別収集業務委託 燕・弥彦総合事務組合の運営負担金 	<ul style="list-style-type: none"> 塵芥収集業務委託料 20,500 資源ごみ収集業務委託料 2,100 粗大ごみ収集業務委託料 2,100 燕・弥彦総合事務組合負担金(火葬場負担金) 3,135 燕・弥彦総合事務組合負担金(斎場特別負担金) 3,133 燕・弥彦総合事務組合負担金(ごみ処理費分) 21,578 燕・弥彦総合事務組合負担金(長寿命化対策) 3,646 燕・弥彦総合事務組合負担金(不燃物処理場増設事業費分) 4,089
し尿処理費	11,402	<ul style="list-style-type: none"> し尿等の処理委託 し尿等の収集業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> し尿処理委託料(し尿処理分) 4,875 し尿収集業務委託料 6,527
農林水産業費 国土調査事業費	13,862	<ul style="list-style-type: none"> 地籍調査事業(大字麓・観音寺地区) 	<ul style="list-style-type: none"> 第32計画区(水ヶ入周辺)面積計算図面作成 1,150 第33計画区(水ヶ入周辺)細部測量 5,210 第34計画区(観音寺周辺)現地調査等 5,660
林道管理費	1,060	<ul style="list-style-type: none"> 林道6路線の維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> 林道維持修繕費 1,000

【建設企業課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
土木費			
道路維持事業費	38,913	・村道の維持管理	道路維持修繕費 10,000 道路補修工事費 17,000 橋梁長寿命化点検業務委託料 8,000
道路新設改良事業事務費	1,736	・道路改良等の事務費	村道台帳電算処理業務委託料 1,000
道路新設改良事業費	43,200	・快適な集落環境を図るための村道改良整備	道路新設改良工事費 20,000 用地買収費 15,000
除雪経費	44,394	・村道除雪業務 ・消雪パイプ等消雪施設の管理 ・冬期間の安全で円滑な道路交通を確保するための消雪施設の整備	除雪車修繕費 2,940 除雪車委託料 2,552 除雪車借上料 1,189 除雪車リース料 5,365 消雪パイプ電気料 4,515 消雪パイプノズル調整業務委託 2,518 消雪施設整備工事費(消雪パイプリフレッシュ事業) 15,000 消雪施設修繕工事費 5,000
河川整備費	2,106	・普通河川の維持、土砂上げ	河川土砂上げ費 2,000
住宅総務費	4,850	・木造住宅の耐震化及び住宅リフォームの推進	木造住宅耐震診断改修補助金 1,000 住宅リフォーム助成 3,000
村営住宅管理費	6,109	・村営住宅の維持管理	村営住宅維持修繕費 2,000 公営住宅長寿命化計画策定業務 4,000
弥彦公園整備事業費	100,100	・老朽化に伴う園路(階段)整備工事 ・園路バリアフリー化 ・防災用屋根付広場等の設置 (都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業)	園路(階段)既存施設改築及び更新工事費 6,000 園路バリアフリー化工事費他 4,000 防災機能向上施設整備工事費 85,000 建物設計管理 5,000

(単位：千円)

【教育課】

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
教育費 (教育総務費) 事務局費	49,836	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生、高校生、専門学生等への奨学金の貸付 ・準要保護児童生徒就学援助及び特別支援学校就学援助 	奨学貸付金 8,100 就学援助費、特別支援学校就学援助費 4,812
学 校 費	27,325	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校(4名)中学校(4名)に学習指導支援講師を配置 ・図書室司書配置 ・子育て支援相談員の活用 ・ALTによる小・中学校英語指導 	学習指導支援講師賃金 17,280 司書賃金 1,398 スクールソーシャルワーカー賃金 672 語学指導助手賃金 1,111
心の教育推進事業費	600	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校低学年・保育園鑑賞会 ・ふれあい音楽の集い 	出演料等 400 事業費 200
(小学校費) 施設管理費	14,654	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持・修繕 ・施設管理等委託 ・備品購入費 	校舎施設・設備修繕費 1,104 施設管理委託費 1,988 学校管理備品購入費 219
一 般 管 理 費	27,002	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援介助員配置(6名) 	特別支援介助員賃金 7,590
教育振興事業費	4,638	<ul style="list-style-type: none"> ・教育振興に要する経費 ・学力検査補助・スポーツテスト結果集計経費等 ・通学バス借上げ 	指導教材費 960 教材備品、図書購入費 962 学力検査費・スポーツテスト委託料等 773 通学バス借上料 706
給 食 費	19,247	<ul style="list-style-type: none"> ・美味しく安全な給食の提供 	臨時調理員賃金 4,484 給食用備品 760 自主流通米補助金 270
総合的学習支援事業費	400	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的学習支援事業費 	消耗品、印刷製本費 400

【教育課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
(中学校費)			
施設管理費	14,620	・施設管理委託 ・環境整備工事	施設管理委託費 3,768 環境整備工事費 3,000
一般管理費	14,102	・特別支援介助員配置(1名)	特別支援介助員賃金 1,276
教育振興事業費	5,660	・教育振興に要する経費 ・各種大会出場参加費・交通費補助 ・学力検査補助・スポーツテスト結果集計経費等	指導教材費 696 教材備品、図書購入費 750 教師用指導図書 1,864 校外活動補助金 900 学力検査費・スポーツテスト委託料等 578
給食費	16,196	・美味しく安全な給食の提供	臨時調理員賃金 2,269 調理室修繕 1,300 自主流通米補助金 200
総合的学習支援事業費	260	・体験学習事業謝礼 ・総合的学習支援事業費	講師謝礼 20 消耗品、印刷製本費他 240
(社会教育費)			
図書室運営事業費	640	・図書購入等	図書購入費 500
美術企画展事業費	3,300	・第10回「弥彦を描く」公募展経費 ・2012写生会「弥彦を描く」経費 ・企画展経費	公募展事業経費 1,500 写生会経費 300 美術企画展経費 1,500
その他事業費	300	・新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦	新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦事業費 300
社会教育事業費	1,039	・成人教育関係事業 ・青少年教育関係事業 ・地域子ども会(育成会)活動費 ・子どもの心を育てるブックスタート事業費 ・成人式経費 ・ふるさと太鼓育成補助金	講師謝金、事業経費等 73 講師謝金、事業経費等 374 地域子ども会・育成会活動経費 180 ブックスタート事業経費 70 成人式経費 238 弥彦山太鼓育成補助金 30

【教育課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
文化財保護総務費	780	・弥彦参道杉並木保存事業	弥彦参道杉並木保存会補助金 300
二本松樹勢回復事業	1,160	・村指定天然記念物矢作二本松の樹勢回復	スミパイン剤、殺菌殺虫剤の散布他委託料 1,160
文化会館管理費	27,011	・文化会館管理費	諸設備等保守点検委託料 5,667 舞台関係保守点検委託料 2,119
自主事業費	278	・マイタウンコンサート開催事業	事業経費 258
美術館管理費	6,821	・管理運営経費	管理人賃金 2,138 企画事業費 2,873
旧武石家住宅管理費	2,062	・管理運営経費	管理委託料 1,313
旧武石家住宅公開 ・活用事業費	363	・旧武石家と公民館麓支館民俗資料館展示室を関連させた、公開と活用事業の実施	コンサート経費等各種行事経費 363
(保健体育費)			
保健体育総務費	15,407	・スポーツ少年団補助金 ・高校総体実行委員会補助金	単位団体補助金 180 高校総体弥彦村実行委員会補助金 7,000
生涯スポーツ 振興事業費	5,203	・スポーツ推進員費 ・村民体育祭開催経費 ・弥彦ワールドカップ開催経費 ・各種大会開催経費 ・体育協会加盟クラブ強化費、各種大会運営委託費	推進員、指導者謝礼 1,575 村民体育祭経費 998 弥彦ワールドカップ経費 480 生涯スポーツ事業費 350 体育協会委託料 1,640
ジュニアスポーツ振興事業費	574	・ジュニアスポーツ振興事業	ジュニア自転車競技スポーツ事業費 574
体育施設管理費	34,265	・弥彦体育館、村民総合グラウンド、森林公園テニスコート他管理経費 ・総合グラウンドテニスコート新設	施設修繕費 2,500 体育施設管理委託料 5,887 クレーテニスコート新設工事費 21,000
サンビレッジ弥彦管理費	5,119	・サンビレッジ弥彦管理経費	サンビレッジ弥彦管理委託料 1,958
大戸企業団地多目的 広場管理費	587	・大戸企業団地多目的広場管理経費	大戸企業団地多目的広場管理委託料 242